

地域計画

策定年月日	令和7年3月18日
更新年月日	()
目標年度	令和11年
市町村名 (市町村コード)	会津坂下町 (07421)
地域名 (地域内農業集落名)	若宮地区 (牛沢集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	129.66 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	129.66 ha
② 田の面積	100.65 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	29.01 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	47.5 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	47.5 ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

【現状】 ・本集落の現状は、水稻を中心とした集落農業が展開されており、集落内の規模拡大意向農家は1経営体、現状維持意向農家は29経営体、入作経営体は8経営体(法人3経営体含む)である。 ・アンケート調査や集落間取りに基づく規模拡大意向農家は1経営体であり、規模縮小意向の農家が複数ある一方で、ほとんどが現状維持意向農家である。 ・水不足による問題が発生することが多く、農業継続に不安を抱いている農家も多い。 ・現状維持意向農家の中でも部分的に作業委託をしている農家が多いため、高齢化が進むにつれて、全委託になる農家が増えることが懸念される。 【課題】 ・現状維持意向農家でも後継者不足等を要因とした農業従事者の高齢化が進んでおり、機械の故障等でリタイアする農家も今後出てくることが予想されることから、担い手の明確化が必要である。 ・集落の末端まで水が来ない事例が多く、過去には干ばつの被害もあった。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

〇中小規模農家が集落の農業を支えている状況下で、今後の集落農業の維持・継承に重要な役割を担う存在であることから現状維持意向農家29経営体と規模拡大意向農家1経営体を集落内の担い手に位置付け、集落内住民相互が支え合える体制を構築し、将来にわたり継続できる集落農業の確立を目指す。また、担い手として法人を含む8経営体の入り作農家もいることから、水の管理や草刈り等を担い手と常に話し合い、共存共栄を図る。

水稻(水田100.7ha)

栽培方法 : 慣行栽培

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・機械故障や年齢的な要因等で営農継続が出来ずリタイアする農家の農地(水田)は、本人の意向を尊重しながら水系や耕作条件等に合う担い手に委託し、効率的かつ総合的な農地利用を実現する。 ・畑地は基本的に所有者が継続利用するものとするが、リタイアする農家については遊休農地解消のため、ソバ等の土地利用型作物作付を委託していく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	42.87	%	将来の目標とする集積率
			85 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・農業従事者の作業負担を軽減するため、現耕作者の将来的な意向を尊重しながら可能な限り集団化(集約化)を進め、作業の効率化・省力化につなげる。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
・農地の集積は、所有者の意向を尊重しつつ、基本的に担い手への集積を推進する。また、本集落には複数の水系があることから、現在の耕作状況を考慮しつつ、それぞれのブロックごとに代表の担い手を位置付けその担い手への集積を推進していく。また、集団化(集約化)耕作者相互間の了承を得ながら必要に応じ交換分合※3を推進し、作業効率化や省力化につなげる。
(2)農地中間管理機構の活用方法
・農地集積等に伴う農地移動(権利移動)は、農地中間管理機構を通して権利設定する。
(3)基盤整備事業への取組
・本集落は、水問題が深刻化していることから、特に水路の整備について、牛沢環境保全委員会や土地改良区と連携しながら、集落の末端まで用水確保できるよう整備していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・担い手が将来にわたり営農継続しつつ経営発展できるよう担い手同士の共同作業を実施し、相互が支え合える体制を検討していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
・担い手であっても、効率化・省力化が必要な作業については、必要に応じ農業支援サービス事業者への作業委託を検討していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①近隣の行政区で電気柵を設置しており、本集落も今後鳥獣被害が発生することが懸念されるため、町の補助金を活用しながら集落ぐるみで対策を検討していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 11 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	複合経営	3.56 ha	ha	複合経営	5.62 ha	ha	A	
2	認農	複合経営	2.24 ha	ha	複合経営	9.67 ha	ha	B	
3	認農	水稲	0 ha	ha	水稲	12.9 ha	ha	C	
4	認農	水稲	2.22 ha	ha	水稲	9.77 ha	ha	D	
5	認農	水稲+麦・ソバ	14.17 ha	ha	水稲+麦・ソバ	15.84 ha	ha	E	
6	認農	水稲	0 ha	ha	水稲	2.63 ha	ha	F	
7	認農	水稲	0.89 ha	ha	水稲	0.95 ha	ha	G	
8	認農	複合経営	1.13 ha	ha	複合経営	1.13 ha	ha	H	
9	認農	水稲	1.17 ha	ha	水稲	1.17 ha	ha	I	
10	認農	果樹	0.19 ha	ha	果樹	0.19 ha	ha	J	
11	利用者	水稲	0.76 ha	ha	水稲	0.76 ha	ha	K	
12	利用者	水稲	0.59 ha	ha	水稲	0.59 ha	ha	L	
13	利用者	水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	M	
14	利用者	水稲	1.4 ha	ha	水稲	1.62 ha	ha	N	
15	利用者	水稲	0.6 ha	ha	水稲	0.6 ha	ha	O	
16	利用者	水稲	1.29 ha	ha	水稲	2.69 ha	ha	P	
17	利用者	水稲	1.25 ha	ha	水稲	1.25 ha	ha	Q	
18	利用者	水稲	1.43 ha	ha	水稲	2.7 ha	ha	R	
19	利用者	水稲	1.85 ha	ha	水稲	1.85 ha	ha	S	
20	利用者	水稲	1.02 ha	ha	水稲	1.02 ha	ha	U	
21	利用者	水稲	1.77 ha	ha	水稲	1.77 ha	ha	V	
22	利用者	水稲	1.32 ha	ha	水稲	1.32 ha	ha	W	
23	利用者	水稲	0.9 ha	ha	水稲	0.9 ha	ha	X	
24	利用者	水稲	1.27 ha	ha	水稲	1.27 ha	ha	Y	
25	利用者	水稲	0.56 ha	ha	水稲	0.56 ha	ha	Z	
26	利用者	水稲	0.89 ha	ha	水稲	0.89 ha	ha	AA	
27	利用者	水稲	2.07 ha	ha	水稲	4.6 ha	ha	AB	
28	利用者	水稲	0.78 ha	ha	水稲	0.78 ha	ha	AC	
29	利用者	水稲	0.87 ha	ha	水稲	0.87 ha	ha	AD	
30	利用者	水稲	1.52 ha	ha	水稲	2.65 ha	ha	AE	
31	利用者	水稲	0.16 ha	ha	水稲	0.16 ha	ha	AF	
32	利用者	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	AG	
33	利用者	水稲	0.91 ha	ha	水稲	0.91 ha	ha	AH	
34	利用者	水稲	1.61 ha	ha	水稲	1.61 ha	ha	AI	
35	利用者	水稲	0.74 ha	ha	水稲	0.74 ha	ha	AJ	
36	利用者	水稲	0.92 ha	ha	水稲	0.92 ha	ha	AK	
37	利用者	水稲	0.72 ha	ha	水稲	2.09 ha	ha	AL	
38	利用者	水稲	1.62 ha	ha	水稲	1.62 ha	ha	AM	
39	認農	果樹	0.95 ha	ha	果樹	0.95 ha	ha	AN	
40	認就	果樹	0 ha	ha	果樹	3.14 ha	ha	AO	
41	認就	野菜	0 ha	ha	野菜	1.19 ha	ha	AP	
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		
45			ha	ha		ha	ha		
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		